

谷山市民会館だより

「元気会館たにやま～学びを広げて 生き生き輝く人とまち～」
12月号（令和5年12月1日発行）

鹿児島市谷山中央 3-383-16
TEL 267-5988
FAX 267-5989
図書TEL 268-2439



12月の主な行事

2日(土) 健康づくり学習室利用講習会 10:00～11:30
4日(月) 健康づくり学習室特別点検 10:00～12:00
7日(木) たにっこおはなし会 11:00～11:30
11日(月) 健康づくり学習室利用講習会 10:00～11:30
16日(土) たにっこおはなし会 11:00～11:30
18日(月) 健康づくり学習室利用講習会 18:00～19:30
19日(火) 自主学习グループ正副委員長会 13:30～14:30
29日(金) ～1月3日(水) 年末年始休館

1月の主な行事

6日(土) 健康づくり学習室利用講習会 10:00～11:30
11日(木) たにっこおはなし会 11:00～11:30
15日(月) 健康づくり学習室利用講習会 10:00～11:30
健康づくり学習室利用講習会 18:00～19:30
26日(金) 谷山地域社会教育推進連絡会 15:30～17:00
15日(月) ～26日(金) 特別整理で図書室休室

※行事は、状況によって変更になることがあります。

力を結集！谷山地域総合文化祭

社会教育指導員 松木田 金悟



10月28日(土)、29日(日)に第43回谷山地域総合文化祭を開催しました。1日目の展示、2日目の舞台発表と展示に多くの市民の方々、関係者が訪れ、大変充実したものとなりました。

私は、昨年度からこの総合文化祭の担当となり、様々な資料の作成とともに連絡調整の任を担っています。その中で強く感じるのは、谷山市民会館に関係する自主学习グループの方々、学校、校区のコミュニティ協議会、成人学級、女性学級、地域内の文化団体の方々のつながり、結びつき、絆が、とても深いということです。

総合文化祭の開催に向けて、5月初旬に「企画委員会」（自主学习グループ連絡会役員9名と市民会館職員が中心）、7月初旬と10月初旬に「実行委員会」（文化祭に出品・出演する全団体の代表）、8月中旬までに出品・出演団体申込、9月初旬に「運営委員会」（自主学习グループ連絡会役員＋展示発表グループ代表＋舞台発表グループ代表＋校区代表）、文化祭1週間前からリハーサル、前日に会場準備と係打合せ会を実施します。前年度の反省を生かして、約半年をかけての取組となります。

このような経過を経て、当日の展示発表・舞台発表のどれもが、日頃の活動の成果、谷山地域の歴史と伝統、そして「絆」を感じさせる素晴らしいものとなりました。

冬の心豊かで元気あふれる「さつまっ子」を育てる運動

(テーマ) 伸びよう 伸ばそう 「さつまっ子」 [12月15日～1月31日]

- 1 青少年の地域活動（年末年始の行事等）を積極的に推進しましょう。
- 2 あいさつ運動を展開し、地域で青少年を育てましょう。
- 3 明るい家庭づくりに努めましょう。
- 4 スマートフォン、ゲーム機器等の正しい使い道やネットトラブルについて、家庭や地域で話し合しましょう。

大成功！ 第43回谷山地域総合文化祭

10月28日（土）・29日（日）に、第43回谷山地域総合文化祭を開催しました。今回は、開会式後の意見発表会では、福平小学校6年の山神香奈さん、和田中学校2年の上大川杏さん、鹿児島南高校2年林亜美さん、鹿児島国際大学4年の内村陸人さんが、身近におこった出来事、体験をもとに自分の思いを熱く語り、聴衆の感動と涙を誘いました。講演会では、鹿児島ユナイテッドFC応援リーダーの田上裕先生から「何事も気持ち次第」と題して、学生時代の経験や実体験を通して、自分の気持ちを切り替えて行動することの大切さを教えていただきました。舞台発表は、自主学习グループや各校区社会学級・地域文化団体から18団体の発表があり、日頃の成果が存分に発揮されました。展示発表では、自主学习グループ・社会学級等20団体から、絵画や写真、書、工芸、生け花、かかしなどの作品やグループの活動紹介などの力作が披露されました。

2日間で、約1800人を超える方々にご来場いただきました。ご出演やご出品、ご来場いただき、ありがとうございました。また、準備や片付け、当日の運営等へのご協力に心から感謝申し上げます。



意見発表会



講演



展示



舞台発表



舞台発表



展示

「私らしく生きる」 谷山地域人権問題研修会



11月17日（金）、「谷山地域人権問題研修会」を開催しました。谷山地域の学校や幼・保育園の保護者の方々、自主学习グループ、社会学級生など200名を超える参加をいただき、NEWおだま Lee 男爵オーナーママの若松麗奈様に、「私らしく生きる」と題して講演をしていただきました。

コロナ禍での苦労話や「LGBT」について、さらには「SDGs」の話題など、経験談や若松様の考えをユーモアを交えて語られ、時間があっという間に過ぎた感じでした。「世の中には、いろいろな考えの人、いろいろな立場の人がいます。それぞれ、差を付けることなく、付けられることなく、助け合って生きていきたいですね。」という言葉が印象的でした。

参加した方からも「ママの前向きさ、強さ、陽気さにはげまされ、元気をもらいました。」「当事者のお話が聞けて貴重な時間でした。」「心に余裕をもって、自分らしく生きていきたい。」など、感謝と感動にあふれる感想が多数く寄せられました。